各都府県社会福祉士会　御中

児童虐待対応研修への参加の呼びかけ（依頼）

公益社団法人　福岡県社会福祉士会

生涯研修センター

全国虐待通告対応件数は増加の一途をたどり、虐待による子どもの死亡事例が後を絶ちません。地域との関係の希薄化、ひとり親家庭の増加、子どもの貧困に見られる経済格差、少子・高齢化等により、子育ての社会的環境は厳しくなり、これらを背景に児童虐待は今後増加していくと考えられます。

メディア等で、児童虐待による死亡事例や、逮捕された事例が取り上げられながらも、深刻な事態が改善されないのはなぜか、むしろ、逆にキズ・アザ等を見せないような場所を叩いたり、別の方法で虐待を行ったりというように、虐待は水面下に隠れ、深刻化し、孤立を深め、閉鎖的となり、地域社会から孤立しているケースも多く見られます。

最近では、児童相談所の問題ばかりがクローズアップされていますが、2017年8月に厚生労働省から出された「新しい社会的養育ビジョン」に示されたように、社会全体で子どもを守り、共に育てるという視点こそが、根本的な解決になると考えるべきです。

社会福祉士は、児童相談所の児童福祉司としての任用資格を満たしており、今後、児童福祉司の増員が図られていくと思いますが、社会福祉士としても専門的知識の取得とスキルの向上が必要であることは言うまでもありません。

孤立化した家庭や、養育困難な状況にある家庭を早期発見し、支援に繋げることで、子どもの権利を守り、安全・安心な家庭や地域での生活環境を作っていくことができ、そのことが虐待の未然防止に大きく貢献することになります。

2018年に社会福祉法が改正され、地域共生社会の実現に向けた検討が進む中にあって、高齢者、障害（児）者、そして子どものいる家庭を包括的に支援していく体制整備が喫緊の課題となっています。そこに社会福祉士としての重要な役割が求められています。

今まさに、ソーシャルワークの専門職である私たち社会福祉士が関わっている福祉現場や関係機関、地域において、あらゆる虐待と人権侵害に対する感度を高めていき、その上で、児童相談所全国共通ダイヤル「189」の周知を始めとして、児童虐待を防止するという視点を持って取り組むべき状況にあると考えます。

このような認識のもと、本県社会福祉士会においては、社会福祉士認証研修として「子ども虐待防止のソーシャルワーク」を次の日程・内容（別添）で行う予定です。

つきましては、各都府県社会福祉士会会員の皆様への周知をお願いします。

|  |
| --- |
| 児童・家庭委員会企画 |

2019年度　児童・家庭分野《認定社会福祉士認証研修》

「子ども虐待防止のソーシャルワーク」

科目名：ソーシャルワーク機能別科目群/虐待への対応（児童）

認証番号：20180011

研修目的 ： 児童の虐待及びその背景を理解し、その予防と発見、発見後の対応が行えるようにすることを目的として行います。

到達目標 ： ①児童虐待を受けている子ども及び児童虐待を行っている保護者の状況とニーズを述べることができること。

②児童虐待を受けている子ども及び児童虐待を行っている保護者への支援のあり方、方法を説明できるようにすること。

③児童虐待について具体的な対応方法を知り、対処ができるようになること。

単位 ： 認定社会福祉士制度：児童・家庭分野2単位　　生涯研修制度：2単位

（※医療分野、地域社会・多文化分野のソーシャルワーク機能別科目群の単位に振替えできます。）

研修日時 ： 2019年11月 2日（土）～ 3日（日） 9:00～16:30　受付8:50～

2019年11月30日（土）～12月1日（日） 9:00～16:30　受付8:50～

研修場所 ：クローバープラザ（春日市原町3丁目1番7号）

　　　　　　　西棟5階　セミナールームAB

定員 ： 認証研修30名　　受講のみ30名（研修単位取得はできません。）

締　　切　: 2019年9月030日（月）※定員になり次第締切致します

参加費 ： 認証研修：会員22,000円　県外会員33,000円　非会員44,000円

受講のみ：1日当たり、会員5,000円　県外会員7,500円　非会員10,000円

※受講のみをお申込みの方については、全4日受講されても認証研修修了に振替えは出来ませんので、修了証の発行はございません。

参加資格 ： ①社会福祉士有資格者で児童・家庭福祉分野、又は医療分野、地域社会・多文化分野でソーシャルワーク実践をされている方

　　　　　　②児童・家庭福祉分野、又は医療分野、地域社会・多文化分野でのソーシャルワーク実践を目指している方

　　　　　　③スキルアップのために勉強したい方

申込方法 ： 専用の「研修参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX、又はホームページの「研修会参加申込受付」で申込みください。受講（認証研修対象外）のみの方は受講希望日を全て記入してください。

受講決定者には正式な案内を郵送し、入金確認次第受講確定します。

講義テーマ及び講師

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 時間 | テーマ | 講　師 |
| 第1日目  11月2日  (土) | 9:00  ～  10:30 | 児童虐待防止に関する法制度の変遷と動向 | 西南学院大学  教授　安部計彦 |
| 10:45  ～  12:15 | 死亡事例(特定妊婦・乳児・幼児・学齢児)の検証結果から学ぶ |
| 13:15  ～  14:45 | 児童虐待ケースへのアプローチ |
| 15:00  ～  16:30 | 児童虐待対応の事例検討（早期発見・リスクマネジメント・緊急性の判断） |
| 第2日目  11月3日  (日) | 9:00  ～  10:30 | 児童相談所における児童虐待対応とケースのアセスメント | 福岡県大牟田児童相談所（元福岡児相CW）  里親委託等推進員  田中伸助 |
| 10:45～  12:15 | 保護者への理解を踏まえた家族関係（機能・システム）の再構築と必要な家族支援体制とは。 |
| 13:15  ～  14:45 | 児童虐待の法的対応(子どもの虐待防止・法的実務マニュアル) | NPO法人そだちの樹  弁護士　安孫子健輔 |
| 15:00  ～  16:30 | 子どもの人権、権利擁護、アドボカシー、個人情報管理と情報共有 |
| 第3日目  11月30日  (土) | 9:00  ～  10:30 | 子どもの貧困とネグレクト（子ども食堂の実例による具体的な支援の仕方） | 筑紫女学園大学  准教授　大西良 |
| 10:45～  12:15 | 児童虐待対応における必要なツール（ジェノグラム・ファミリーマップ・エコマップ等） |
| 13:15  ～  14:45 | 児童虐待とアタッチメント | 福岡市子ども家庭支援センター「SOS子どもの村」センター長  松﨑佳子(臨床心理士) |
| 15:00  ～  16:30 | 児童虐待の心理的所見と対応 |
| 第4日目  12月1日  (日) | 9:00  ～  10:30 | 市町村要保護児童対策地域協議会と地域の多機関協働による虐待防止システムの在り方 | 子ども家庭支援センターあまぎやま  センター長　坂口明夫 |
| 10:45～  12:15 | これからの社会的養護・社会的養育の課題 |
| 13:15  ～  14:45 | 学校等現場における虐待事例の包括的アセスメントと支援の実際 | 福岡県教育委員会  SSW　松澤秀樹 |
| 15:00  ～  16:30 | 虐待のない子どもの未来を作るためにソーシャルワーカーとして何ができるか |

※認証研修の修了要件として、受講後に1200字以上のレポート課題提出があります。

　 参考文献：「ネグレクトされた子どもへの支援」理解と対応のハンドブック…安部計彦他編著

明石書店刊

|  |
| --- |
| 【お問合せ先・申込先】  公益社団法人福岡県社会福祉士会　事務局　安永・髙森  〒812-0011　福岡市博多区博多駅前3-9-12　アイビーコートⅢビル5Ｆ  TEL : 092-483-2944　　　FAX : 092-483-3037  E-mail : info@facsw.or.jp |

|  |
| --- |
| 事務局確認欄 |
|  |
| 受付No |

**公益社団法人福岡県社会福祉士会 事務局 行き**

**ＦＡＸ　０９２－４８３－３０３７**

<子ども虐待防止のソーシャルワーク研修申込書>

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな  ご　氏　名 |  | 生年月日 **※認証研修を受講される方は必須です。** | | |
|  | 西暦　　　　年　　　月 　　日 | | |
| 日中の連絡先 | （自宅・携帯・勤務先） （　　　　） 　　－ | | | |
| 住　　　所  □ご自宅　□勤務先  ※いずれかに☑を  入れてください | 〒  TEL　　　　　　　　　　　FAX  Eメール | | | |
| 勤務先名 |  | | 職　種 |  |
| 社会福祉士  登録番号 | **※認証研修を受講される方は必須です。** | | | |
| 会員ですか | □ 会　員（No.　　　 　　）　　　　□ 県外会員（No.　　　 　　）  □ 非会員（社会福祉士）　　　　　　□ 準会員  □ 賛助会員　 　　□ 一　般　　　　□ 学　生 | | | |
| 備　考 | 《質問・連絡事項等ご記入ください》 | | | |

申込み内容に○をつけて下さい。

●**認証研修（4日間）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会　員 （22,000円） |  | 県外会員（33,000円） |  | 非会員（44,000円） |  |

●**受講のみ**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 11/2（土） | 11/3（日） | 11/30（土） | 12/1（日） | 合　計 |
| 会　　員 （ 5,000円/1日） |  |  |  |  | 円 |
| 県外会員 （ 7,500円/1日） |  |  |  |  | 円 |
| 非会員・一般  　　　 （10,000円/1日） |  |  |  |  | 円 |

※**受講のみ申込みの方は、全4日間受講されても認証研修修了に振替えは出来ません**

　【注意事項】

・受講決定者には正式な案内を郵送し、入金確認次第受講確定します。

・上記の個人情報は、本会の研修会受付と本会のご案内以外には使用いたしません。

・勤務先名はグループ分けする場合の参考にする事がありますのでご記入ください。